

様式 1

受付番号

※受付番号は、記入しないでください。

令和 年 月 日

和歌山県知事 様

「令和 8 年度和歌山県チャレンジド工賃水準倍増事業業務」に係る企画提案公募

応 募 申 込 書

応募者	
商号又は名称	
代表者役職名・氏名	
所在地	〒
連絡窓口	
(ふりがな)	
氏 名	
所属名（部署名）	
役職名	
所在地	〒
電話番号 (代表・直通)	
F A X 番号	
メールアドレス	

様式 2

「令和８年度和歌山県チャレンジド工賃水準倍増事業業務」に係る企画提案公募

企 画 提 案 書

記入日	令和 年 月 日
1 企画提案名	
2 応募者	
商号又は名称	
3 事業に対する企画提案内容（記載欄を適宜拡張して記入してください。）	
(1) 事業目的及び事業内容の理解・計画性 ① 基本方針・提案内容の特徴等について 事業の趣旨・目的及び現状の認識を踏まえて、事業実施にかかる基本方針・提案内容の特徴等を記入してください。 ② 事業実施計画 令和８年度の事業実施計画（スケジュール）を添付してください。（様式は任意） (2) 業務実施体制 効果的かつ円滑に執行が可能となる人員配置計画及び組織体制について様式２－１に記入してください。 (3) 提案内容の効果・実現性 委託業務の目的を踏まえて、具体的な目標設定のもと、効率的・効果的な実施が見込めるかについて様式２－２に記入してください。 (4) 費用積算根拠の妥当性 提案価格について様式３に記入してください。	

様式2－1

業務実施体制

1 人員配置計画（記載欄を適宜拡張して記入してください。）

	業務名	内 容	雇用形態 (常勤・非常勤)	業務経験 年数	取得資格	備考
1				年		
2				年		
3				年		
4				年		
5				年		
6				年		
7				年		
8				年		
9				年		
10				年		
11				年		
12				年		
13				年		
14				年		
15				年		

※行が不足する場合は複数ページ可。
 ※関係資料がある場合は添付すること。

2 組織体制（記載欄を適宜拡張して記入してください。）

- ・体制図 {業務実施の拠点名（住所）、工賃・賃金向上コーディネーター及び農福連携相談業務の配置人数}

- ・障害者を支援する関係機関との連携方法

- ・和歌山県との業務の取組内容や疑問に関する協議及び定期的な実施状況の報告に係る具体的な方法

※関係資料がある場合は添付すること。

企画提案書（取組内容）

- 記入に当たっては、令和８年度和歌山県チャレンジド工賃水準倍増事業業務委託プロポーザル募集要項及び令和８年度和歌山県チャレンジド工賃水準倍増事業業務委託仕様書(案)を確認すること。
- 記載欄が不足する場合は適宜拡張してください。

事業全体

- ・ 障害者の就労、工賃・賃金に関する現状認識と事業実施の基本方針
- ・ 障害者就労施設との信頼関係の構築手法
- ・ 提案者における企業・農業者等との関係の構築手法
- ・ 障害者就労施設が工賃・賃金向上の主体的な取組を行うために重要なポイントと考える事項

※関係資料がある場合は添付すること。

1 工賃・賃金向上コーディネーターの配置

- ・ 配置（見込）者の実務経験・知識及び事業における活用手法
- ・ 障害者就労施設が行う生産活動に対するアドバイスの手法
（取組のチェック、課題の分析や課題解決に向けた対策の検討等）
- ・ 共同受注に関する適否の判断や共同受注に係る障害者就労施設の選定方法
- ・ 事業全体の進捗管理の手法

※関係資料がある場合は添付すること。

2 障害者就労施設職員の人材育成（生産活動への企業的手法の導入）のための研修等に係る事業

- ・令和８年度和歌山県チャレンジド工賃水準倍増事業実施要綱（以下「実施要綱」という。）４（２）のアからエまでの各研修会のうち、実施を予定する研修会（以下「実施研修会」とする）における基本的な考え方（方針）

- ・各実施研修会を実施するうえでの目標、期待できる効果

- ・各実施研修会の概要
実施要綱４（２）

研修名	
想定する担当講師氏名及び専門分野	
講義内容	
受講対象者	
開催時期	
開催場所	
備 考	

※関係資料がある場合は添付すること。

実施要綱 4 (2)

研修名	
想定する担当講師氏名及び専門分野	
講義内容	
受講対象者	
開催時期	
開催場所	
備 考	

実施要綱 4 (2)

研修名	
想定する担当講師氏名及び専門分野	
講義内容	
受講対象者	
開催時期	
開催場所	
備 考	

- ・各実施研修会のカリキュラム

実施要綱 4 (2)

講座の内容	
講座の実施形式 (座学、グループワーク、演習等)	
備 考	

実施要綱 4 (2)

講座の内容	
講座の実施形式 (座学、グループワーク、演習等)	
備 考	

実施要綱 4 (2)

講座の内容	
講座の実施形式 (座学、グループワーク、演習等)	
備 考	

※関係資料がある場合は添付すること。

- ・各実施研修会受講後のフォロー手法
（受講を契機とした課題の把握や課題解決に向けた対策に対する助言）

- ・各実施研修会の効果検証の手法

※関係資料がある場合は添付すること。

3 工賃・賃金向上アドバイザー派遣事業

・実施要綱4（3）のアからエまでの各分野における工賃・賃金向上アドバイザーの氏名、有する資格・知識等、専門（得意）分野、過去の経歴・実績

※記入に当たっての留意事項

○工賃・賃金向上アドバイザーの氏名は、個人が特定される場合は記入してください

○各分野において工賃・賃金向上アドバイザーが1名以上いる場合は適宜追加して記入してください。

分野名	工賃・賃金向上アドバイザー
ア 商品生産技術 （食品加工、 品質向上等）	氏 名 : 有する資格・知識等 : 専門（得意）分野 : 過去の経歴・実績 :

分野名	工賃・賃金向上アドバイザー
イ 販売促進 （商品企画及び 広告、営業技術 等）	氏 名 : 有する資格・知識等 : 専門（得意）分野 : 過去の経歴・実績 :

分野名	工賃・賃金向上アドバイザー
ウ 経営改善 （就労支援事業会 計の管理、原価計 算、経理等）	氏 名 : 有する資格・知識等 : 専門（得意）分野 : 過去の経歴・実績 :

分野名	工賃・賃金向上アドバイザー
エ 店舗運営 （接客技術、 店舗デザイン等）	氏 名 : 有する資格・知識等 : 専門（得意）分野 : 過去の経歴・実績 :

※関係資料がある場合は添付すること。

- ・実施要綱4（3）のオの分野において提案する分野及び当該分野における工賃・賃金向上アドバイザーの氏名、有する資格・知識等、専門（得意）分野、過去の経歴・実績

※記入に当たっての留意事項

○工賃・賃金向上アドバイザーの氏名は、個人が特定される場合は記入してください。

○工賃・賃金向上アドバイザーが1名以上いる場合は適宜追加して記入してください。

分野名	工賃・賃金向上アドバイザー
オ 工賃向上のために 必要な技術指導及 び経営指導 提案分野 【 】	氏 名 : 有する資格・知識等 : 専門（得意）分野 : 過去の経歴・実績 :

- ・工賃・賃金向上アドバイザーの派遣によって見込まれる事業効果

- ・課題をどの程度解決できるか等事業終了時の評価基準や到達目標

※関係資料がある場合は添付すること。

4 インターネットを活用した県が実施する工賃・賃金向上のための取組等の情報提供

- ・ 障害者就労施設が製造している物品や役務の提供内容の情報収集及び情報提供（周知）

- ・ 研修会の案内や実施後に内容の情報提供（周知）

- ・ 工賃・賃金向上アドバイザーの派遣案内の情報提供（周知）

※関係資料がある場合は添付すること。

5 展示・即売会及び商談会の開催

・ 想定する開催時期、開催場所及びテーマ

展示・即売会

開催時期	
開催場所	
テーマ	

商談会

開催時期	
開催場所	
テーマ	

・ 障害者就労施設の参加条件及び募集方法

展示・即売会

参加条件	
募集方法	

商談会

参加条件	
募集方法	

・ 商談会におけるバイヤー（仕入担当者）の参加条件及び募集方法

参加条件	
募集方法	

・ 販路拡大につながる手法

※関係資料がある場合は添付すること。

6 農福連携による障害者の就農促進プロジェクト

a 農福連携に関する相談業務

- ・実施概要（相談体制、相談に必要な情報収集内容、関係機関への引継ぎ方法等）

b 障害者就労施設及び農業等生産者等への農福連携に関する情報発信

- ・農福連携に関し情報発信する内容

- ・具体的な情報発信の時期及び方法

- ・シンポジウム等の開催時期・開催場所等

c 障害者就労施設及び農業等生産者等へのマッチング支援

- ・農福連携を希望する障害者就労支援施設及び農業等生産者を開拓する手法

d 障害者就労施設への専門家の派遣等（農業技術等支援及び6次産業化支援）

- ・専門的な技術を有する者の専任（確保）の方法

- ・派遣にあたっての成果目標の設定方法

- ・実施概要（実施する内容、時期、方法等）

- ・派遣後の効果検証の手法

e 農福連携マルシェの開催

- ・想定する開催時期、開催場所、他のイベントとの共催又は参加の場合は当該イベントの名称

開催時期	
開催場所	
イベント名 ※該当する場合は記入	

- ・障害者就労施設等の参加条件及び募集手法

参加条件	
募集方法	

- ・販路拡大につながる手法

※関係資料がある場合は添付すること。

f 農福連携の好事例収集及び意識啓発

- ・ 好事例の収集方法

- ・ 意識啓発の手法

g 農業等生産者及び障害者就労施設に対する助言・調整

- ・ 農業等生産者の障害者に対する理解の促進手法

- ・ 障害者就労支援職員に対する農業技術等の啓発手法

- ・助言・調整の実施方法（専門家の活用、行政機関や関係団体との情報共有の手法）

h 障害者等の農作業等体験

- ・具体的な実施方法

- ・想定する開催時期、開催場所

開催時期	
開催場所	

- ・効果検証の手法

※関係資料がある場合は添付すること。

様式 3

「令和 8 年度和歌山県チャレンジド工賃水準倍増事業業務」に係る企画提案公募

応 募 金 額 提 案 書

商号又は名称	
--------	--

提案価格合計	円 (消費税及び地方消費税含む)
--------	---------------------

□内 訳

	項目	金額
(1)	人件費	円
(2)	①事業費	円
	②管理費	円
	③その他経費	円
	経費合計 (①+②+③)	円
(3)	消費税	円
合 計 (1)+(2)+(3)		円

※積算内訳を添付すること。(様式は任意)

様式4

使 用 印 鑑 届

令和 年 月 日

和歌山県知事 様

所 在 地

商号又は名称

(社印)

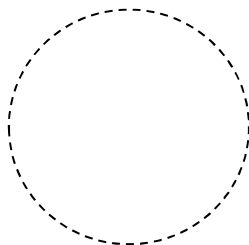
代表者職氏名

(実印)

私は、下記の印鑑を「令和8年度和歌山県チャレンジド工賃水準倍増事業業務」に関し、次の事項について使用したいのでお届けします。

記

使用印鑑



- 1 見積書、契約の締結に関すること
- 2 保証金又は保証物の納付並びに還付請求及び領収について
- 3 請負代金の請求及び受領について
- 4 復代理人の選任に関する件について

様式5

委 任 状

令和 年 月 日

和歌山県知事 様

所 在 地

商号又は名称 (社印)

代表者職氏名 (実印)

私儀、下記の者を代理人と定め、「令和8年度和歌山県チャレンジド工賃水準倍増事業業務」
に関し、下記の権限を委任します。

記

代理人

所 在 地

商号又は名称 (社印)

職 氏 名 (実印)

- 1 プロポーザルの参加について
- 2 見積書、契約の締結について
- 3 請負代金の請求及び受領について
- 4 復代理人の選任について
- 5 その他契約に係る一切の権限について

誓 約 書

「令和 8 年度和歌山県チャレンジド工賃水準倍増事業業務委託プロポーザル募集要項」に規定する企画提案公募参加資格をすべて満たしていることを申告します。

必要な資格を満たしていないことが判明したときは、提案内容が失格となり、契約解除に伴う違約金の支払い、入札参加資格停止等の措置を受けても、異議を申し立てません。

和歌山県知事 様

令和 年 月 日

受託者 所 在 地

商号又は名称 (社印)

代表者職氏名 (実印)

様式 7

「令和 8 年度和歌山県チャレンジド工賃水準倍増事業業務」に係る
企画提案公募 質問書

令和 年 月 日

和歌山県知事 様

所 在 地

商号又は名称

代表者職氏名

【連絡先】

担当部課：

担 当 者：

電話番号：

メールアドレス：

「令和 8 年度和歌山県チャレンジド工賃水準倍増事業業務」に係る企画提案公募について、下記のとおり質問します。

記

質問箇所	質問事項
(記入例) 募集要項 ○○ページ	